

東京フィルハーモニー交響楽団

楽員募集要項

1. 募集パート ・ ヴァイオリン トウツティ 2名
2. 応募資格 ・ 当団楽員として全ての演奏に参加できる技術と健康を有する者。
・ 2026年12月1日までに当団に就業できること。(相談可)
・ 年齢、国籍は問わない。
※6月のフォアシュペーラーオーディションとの併願も可。オーディションを併願する場合は応募のメールへその旨を記入のこと。(トウツティとフォアシュペーラーで別々に2通のメールを送付する必要はない)

3. 応募方法 下記①～⑦を送付先のアドレスへメールで送信、その受信をもって受付とする。(郵送不可)

- ①氏名 (ふりがな付記) ②生年月日 ③連絡先 (住所・電話番号・Eメールアドレス)
- ④学歴・音楽歴 ⑤職歴 (オーケストラ客演歴、賞歴など) ⑥映像審査用 YouTube URL
- ⑦第一次実技審査で演奏不可能な期日・時間帯

※①④⑤はYouTubeの概要欄にも記入すること。(下記、「5. 映像審査用動画について」も参照)

送付先 audition@tpo.or.jp

件名: ヴァイオリン トウツティ・オーディション

申込締切 2026年6月1日(月)必着

4. 審査

①映像審査

応募と共に動画のURLを提出する。

- ・映像審査用動画 (YouTubeに限定公開でアップロードする)

審査結果は、2026年6月16日(火)までに通知する。

※ 数日経っても合否結果が届かない場合は、下記問い合わせ先へ連絡すること。

- ・課題曲 (映像審査)

(1) バッハ: パルティータ第3番よりプレリュード

(2) モーツァルト: ヴァイオリン協奏曲第3, 4, 5番の中から任意の第1楽章 (カデンツァを含む、版は自由)

(協奏曲はピアノ伴奏付き)

※映像審査用動画について

- ・正面または斜めから撮影し、顔、楽器全体、両手元が映っていること。
- ・上記 (3.応募方法)①④⑤をYouTubeの概要欄にも記入すること。
- ・伴奏はピアノ伴奏とする。

- ・バッハとモーツァルトは1つの動画に収め、編集せず続けて録画すること(バッハ→モーツァルトの順に演奏)
- ・アップロードしたYouTube動画のURLをメールに分かりやすく記入すること。(URLから再生可能であることを確認すること)
- ・録画は楽曲演奏のみで、受験者の氏名や曲名など、声による説明は不要。
- ・動画投稿のアカウントは受験者本人のものかどうかは問わない。
- ・YouTubeには、「限定公開」でアップロードする。
- ・動画の録画環境や録画機材は簡易なものでも良い。(環境や機材を理由にそれ以降の審査へ影響が出ることはない)

②第一次 実技審査 (ピアノ伴奏付き。伴奏者は各自同伴のこと)

- ・日 時 2026年7月14日(火), 15(水), 16(木)
- ・場 所 東京都内
- ・課題曲 バッハ：パルティータ第3番よりプレリュード
モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲の第1楽章 (動画で演奏した同一作品)
(カデンツァを含む、版は自由)
オーケストラスタディ (映像審査通過者に楽曲、演奏範囲をメールにて連絡する)

③第二次 実技審査 (ピアノ伴奏付き。伴奏者は各自同伴のこと)

- ・日 時 2026年7月21日(火)
- ・場 所 東京都内
- ・課題曲 モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲の第1楽章 (第一次実技審査で演奏した同一作品)
(カデンツァを含む、版は自由)
オーケストラスタディ (第一次実技審査通過者に楽曲、演奏範囲をメールにて連絡する)

5. 問い合わせ先 公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団 ヴァイオリン・オーディション係
※ 電話での問い合わせ不可 Eメール：audition@tpo.or.jp

6. その他

- ・オーディション合格者は当団にて最長11ヶ月間の試用期間を経た後、第1, 第2ヴァイオリンの所属セクションが決定され、本採用となる。
- ・給与待遇は当団の規定による。
- ・審査内容についての問い合わせは受けつけない。
- ・受験にかかる費用は全て受験者の負担とする。
- ・オーディションに関わる連絡は、audition@tpo.or.jp から送信する。
あらかじめ受信できるように設定を確認しておくこと。
- ・YouTube への動画アップロード方法は、公式ヘルプページを参照。
<https://support.google.com/youtube/answer/57407>